

横瀬芦ヶ久保 丸山登山道ボルダー

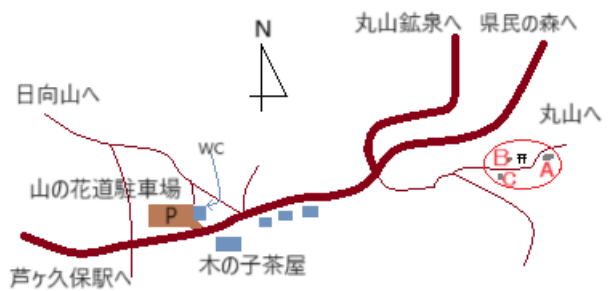
令和5年12月19日 RCT/K

ここは、埼玉県横瀬町芦ヶ久保の丸山登山道沿いにあるチャートのボルダーで、実は昨年の大怪我後のリハビリ登山中に見つけたものである。

ボルダー周辺は、杉林の中なので薄暗く、脆い部分もあり、また、登山者の目が気になるのが難点で、お勧めできるというものではないが、アプローチが近く便利なエリアなので、ちょっと遊ぶには手頃である。

アクセスは、横瀬町芦ヶ久保の国道から「県民の森」方面に登って行き、途中の「木の子茶屋」の斜向かいの駐車場に停める。

アプローチは、「県民の森」方面に林道を少し登ると、右に丸山登山道の入口があり、入って少し登ったところに鳥居と小さな祠がある。ボルダーはその祠周辺に3個ほど点在する。

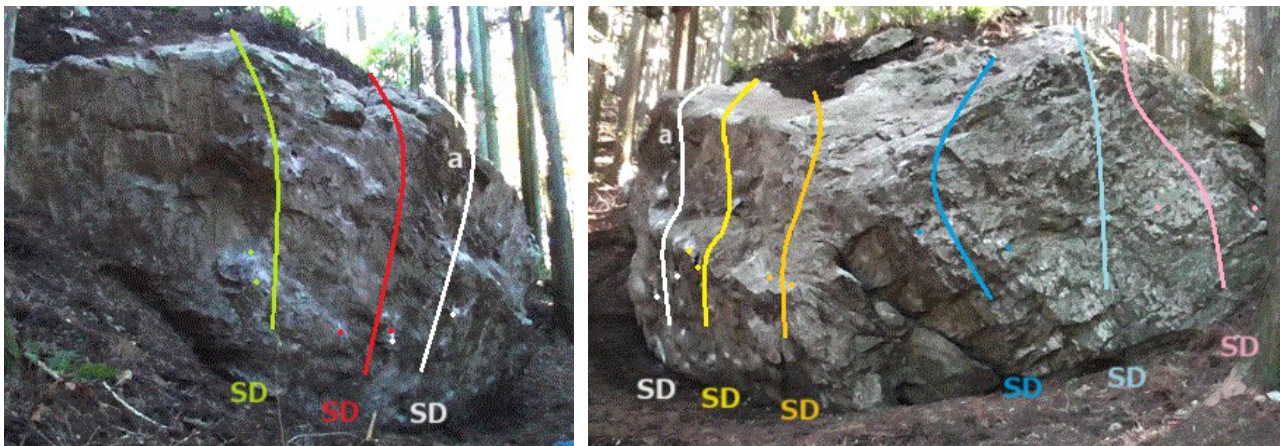


《課題紹介》

●A岩 (左:左側 右:右側)

祠の少し先、尾根の北側に回り込んだところにある大きめの横長のボルダー。

トライ中に何度も手足のホールドが欠けた。大分安定し下地も安定してはいるが、ホールド剥離欠損には十分注意が必要である。



黄緑ラインは、1手目のガバ付近のホールドをとるムーヴが核心。

赤ラインは、キョン体勢から左小ホールド、さらに右、左とデッドでつなぐ。

白ラインは、1手目左手デッドで外傾レジのホールドをとるのが核心。

青ラインは、左下クラックから左のガバ側のホールドは、手足とも限定で不使用。

●B岩&C岩 (左:B岩 右:C岩)

B岩は祠の左にある小さな岩。

赤ラインはカンテを右上。
青ラインはルーフ越え。

C岩は登山道分岐にあるハングした岩。

